19.063

19,100

19.239

19.252

19.322

19.730

20.754

20.759

20.910

21.085

21.210

21,320

21,441

21,507

奉天浪速過

山本寫眞舘

【話二八五三番

25.580

26.655

25,707

25.769

26.971

26,987

27.416

27.603

27.694

27.848

27.910

28.189

28.345

33.825

33.923

34.118

34.209

34.382

34.480

34.651

34.956

35.062

35 211

35.267

35.398

35.401

35.512

39.702

40.022

40.087

40.291

40.316

40.670

40.699

40.813

41.068

41.147

41.250

41.291

41.402

45.823

45,986

46.010

46.021

46.089

47.042

47.104

47.402

47.474

47.525

47.727

47.799

47.905

48.171

52.015

52.350

52.365

52.636

52.796

53,081

53.239

53 257

53.275

53.485

53.516

53.750

53.942

53.955

58.699

58.811

58.824

59.068

59.177

59.184

59.189

59,197

59.265

59.306

59.372

59,530

59.636

59.648

64.754

64.897

64.953

65.164

65.188

65.311

65.353

65.479

65.791

65.954

66.011

66.085

66.271

71.845

71.893

71.979

72.072

72.156

72.234

72.299

72.370

72.467

72.548

72.859

72.965

72.984

73.011

77.367

77.412

77.445

77.480

77.673

77.721

77.794

78.229

78.461

78.486

78.550

78,582

78.836

78,846

81.498

81.544

81.610

81.649

81.730

82.018

82.253

82.889

82.893

82.946

82.956

83.449

83.639

83.664

83.669

87.871

88.100

88.153

88.515

88.661

89,322

89.325

89.358

89.731

89.838

89.970

90.268

90.333

90.407

90-609

94.823 102.580 110.861

103.143

103.311

103.359

103.577

95.346 102.923

95,446 103.179

95.385

95.780

96.061

96.088

96.191

97.083

97.436

94.912 102.812 110.927 119.571

119,453

119.885

120.070

96.660 103.732 112.919 120.357 127.697 133.493 139.601

97.417 104.483 113.252 121.349 128.027 134.108 139.726

111.373 119.582

111.462 119.670

111.480 119.773

112.121 120.016

104.290 113.021 120.518 127.710

112.015

103.415 112.719 120.021

112.835

96.212 103.660 112.893 120.095

97.087 104.465 113.108 120.792

126.052

126.281

126.309

126.397

125.423

125.588

126.811

126.870

127.192

127.343

127.798

104.596 113.283 121.470 128.118 134.136 139.733 145.637

132.628 139.188

132.708 138.330

132.873 133.736

138.663

138.799

133.378 139.134 144.216

139.229

139,577

139.694

133.695 139.705 145.153

132.701

132.800

133.187

133.194

133.379

133.424

133.536

143.475

143,623

143.923

144.047 末 背 間 144.108 (14.999)

144.144 奥頭彩

144.268 同省

144.604

144.824

144.856

145,553

て御申込の 交流用 自起動式

確ず手軽

ナ新

庭

需品

デ

ゼンマイを巻く必要なく最も便利です

奉天春。町(奉天銀座

電話 1249番 門 2917日

新京日本協通一九



美酒佳肴

春座裏

電話三四九〇番



御待ち衆で

御一覧下さい

割

引

電話三七三二番

物

類

供人

門合す

四人因合加盟占 最新流行形荷揃 各種フェルト、ゴム底 (東京青町二丁目)四 各種フェルト、ゴム底

家屋 人事 緣談調查及紹介 各種企業調查 取引先信用調查 秘密探偵 介 全國各地聯絡 密 嚴 守 新京老松町十 新京 三空町四丁目十四番 電話三三五〇番 信

新京 日本橋通り 修 七三 T

迹

附 屬 品 小卸 繕 賣 11

1

7

商會

日本橋通り三〇番地

自 轉 及 車 飲

東北名。中華民國領土位在東北之一部。包括遼寧、吉林県龍江熱河四省、以行政的區県龍江熱河四省、以行政的區別市省之者也(民國二十年東北年隆)即ち、熱河省は遼寧(奉天)市林、黒龍江省で十年東北年隆)

(E)

の名したる本會成立さ共に、 の名したる本會成立さ共に、 の個別のででは、東北行政委員會さ を組織し、東北行政委員會さ ののでは、東北行政委員會さ

な一環を占有してるるので、潮州間の顧防線なる電

つて、福州間の閣防線なる電 支那本部の河北省に接し、西 支那本部の河北省に接し、西 時間省ミ交界してゐるのであ

熱河省事情

國の一部熱河省は滿洲

名さ同様滿洲國の領土たるや に基き岡年三月一日溝洲が建 に基き岡年三月一日溝洲が建

勿論である。

南の主要な一角を占めてる

の確保には肝臓を砕いた。を 賞つて、大淡紫主義を唱へ 賞してるた張原関も、熱河

那全土を

總說

保され東洋の平和が確立

り、彌洲衂の治安維持が確ざるを得ない、熱河掃匪に

更に日程愛更刑事訴訟法中改り採決の結果原案論り可決。

峰口の長城の線に達したさ前 動を開始する中忽ち疾風迅雷 動を開始する中忽ち疾風迅雷 熱河掃匪に参加し二月下旬行

も遠からず、鎖撫平定する。 るは、困難でない、残存兵匪 を以てこの民衆を歸顧せしむ

所取し来れば適切な感置をこれが針である。併し先方よりに使り形勢變化し混沌さしてに使り形勢變化し混沌さしてに使り形勢變化し混沌さして

政) 菊池良一氏(國同)等か6氏(政友)内ヶ崎作三郎氏(民

死者を

直會の結果報告の通り可決し 監り可決、同じく議院系の度 量衡法中改正法律案外二件を 一括上程し、竹内友次郎氏委 一括上程し、竹内友次郎氏委

月廿五日より五日間に亘つて軍者で打合せ中の職。來る四際を嬌調神社に合祀する賞め でられる旨陸軍電局に御内示
即社に行幸啓あらせられ。親
職時大祭三日目の世七日韓誘
職時大祭三日目の世七日韓誘 と海南事件で戦死した勇士の (東京十六日泰國通) 瀬洲。 官職で競表される事で

社會立法

に歸す

衆院本會議 から委員會の經過報告の後 に、第二讀會を開き、後應亮 とは委員會の審議經過を報告 とは委員會の審議經過を報告 と、第二讀會を開き、後應亮 とは委員會の審議經過を報告 第四十五號中改正法律案、輪中改正法律案。七年度法律案の代表。日年度法律案、日年度法律案 明の後を上程。陸田りも本取締法案を上程。陸田りも 次で日程に入り、字品港域軍ある」を報告した。 かっこれーに 陸下の轉稜域 一案を一括上程、金光委員長 入税の従量税率に賜する件の第四十五號中改正法律案。輪 を上程。文相は提案組由を説 員會に併託して匹特四十五分會に併託し、更に中央卸資市会に併託し、更に中央卸資市

で日程を變更して農業動産信用法案。漁業法中改正法律案の二案を一括緊急上程し、受しる報告可決確定。重ねて日程を變更し、三陸震災地方の程を變更し、三陸震災地方の一種を變更し、三陸震災地方の一種を變更し、三陸震災地方の一種を變更し、三陸震災地方の一種を受し、三陸震災地方の一種を受して、 部承諾を與へるここに决し再郎氏(政友)の報告後各件共事 件を議題さし委員長宮古啓三昭和五年度第一登場金支出の あつて採みの結果可央確定。 高田耘平氏(民政)の賛成演説 討論に入り西方利馬氏(政友) の結果大體質疑終了したが、の結果大體質疑終了したが、動画に直り審問は形形、動画に直り審問は形形、動画に直り審問は形形、動画に直り審問が上法案は昨日宋観院少年教護法案委は昨日宋観院少年教護法案委は明正直の 長官が必要を認むるまきは見 正意見容れられ、第七條第三 正意見容れられ、第七條第三 業務に十四才以下の見童の使業、曲馬其他之に類する危險 務を加へる嫌原案を修正する業の使用禁止又は制限する業 間に上程するに決定した 修正意見が提出され 十八日の衆議院本書 に禁止する條項に對 つまあり。民心も安定するに 異語江省軍騎兵降三旅が駐屯 よりよく、物價も漸次下落し よりよく、物價も漸次下落し 極端に整責してるたが、今回く杜巡してるた為の交通は永らくれ巡してるた為め、物價は 米の節約案 あり

荒木陸相は熱河の情勢を左の で程を使したさ程告した後。 がにつき米閣下院職長に見舞 がにつき米閣下院職長に見舞

明合され、秋田議長は本院會議は十六日午後一時十六

「東京十六日最級頭」 政府は十六日正午院内閣額を開き、 首相以下各閣僚出席、先づ八年度追加豫算を即日貴院に提出 大谷事で決定し、更に左の 法律案三件を今期額會に提出 する事こし之を以て政府提出 法律案全部を終る事こなつた **今議會提出** 院内閣議で决定 法律案 大十二票 對十二票の壓倒的多数を以って該節票の壓倒的多数を以って該節票の壓倒的多数を以って該節票の壓倒的多数を以って該節票の壓倒的多数を以って該節点に上六十二票對十三 鄭林白本氏辭職

職した 教育廳長郷林白本氏はハル十六日發展譜)黒

東に腎間脱退後に終ける病样とは律案全部を終る事さなつた 電三三〇〇番 第二十二〇〇番

事になる。

工のた事蹟を見れば頭らかで と設け又、木購製塩を設定し を設け又、木購製塩を設定し を設け又、木購製塩を設定し を設ける、 本購製塩を設定し を設ける。 本購製塩を設定し を設ける。 本購製塩を設定し て流洲図の経濟的生命線なので流洲図の経防線であるが同時に、独の経防線であるが同時に、 をついてるた。また既にも知って、ためいた。彼女は少し様に向いて、 をが依を前布の様ひのかよった。 はならなり、なごやかな息。

機能の外で止まった。 あるのだった。 ついよし 楽たな

外の足者は、例れと此がへ近

いのだ。 ・ なな存使である。二人の金්は、それ なな存使である。二人の金්は、それ のが、みな経転して全は気に居な でのだ。 である。で、未だれて謝熱らしいであった。彼は多年軍職生活をしてみたお覧で、永騰は人一僧批戦 耐無をしたことがない。 てゐて、 づいて、五六間のところまで接近 すると、その足替はだんといる

を製氏は半外越した。 候がなし したのである。 の裾の方にかくつてゐた紬の丹前

・ が吹いたやうに美しくひらめいて ・ 「室の一隅につけてある電線スト てあるので、劉内はばんやりとし 料色の網の機ひがかけ

いよし近づいて鑑に パッと布臓をはねの 宮慣的に重曹を 宮間的に重曹を るといばれます。 63

胃の中が空つばの野の中が空つばの

重い胃酸過多症 恢復し、體重増加す

日ある様なり、その内においおい

2

はあるまいか? どちらと

の為に胃・粘膜が腫れて過敏となるを計解が腫れて過敏となるというを表があるが、型に関数が過少を記して書り、性もこの病気がが過少をはこった。質した疾令でも外の内側が過れて、過剰なり、性なにして更に難治を組むしてあると、性なにして更に難治を刺發してあると、性なにして更に難治を刺發してあると、性なにして更に難治を刺致してあると、性なると吐血さず胃粘膜を刺發して、合を脱がありますし、腎臓がありますし、腎臓がありますし、腎臓がありますし、腎臓がありますし、腎臓がありますし、腎臓がありますし、腎臓がありますし、腎臓が悪いた。

ても何ともい

何ともありません。

としも中

そして一ヶ月分の「鏡頭わかも

れとも作が対験で使か研究でもした。何者であらう? 彩練か、そ するのに無くてはならわ物ですが、胃液の分泌が多過ぎる場であば、胃液の分泌が多過ぎる場であります。元來胃液は、食物を消化 かと云びますと、一口に申せがあると、此の病気はどうして

数々 今頃最も参い乳が見の危險な病 ります。大人の消化不良ですと、一寸考へる 大抵玄陽を覗いたよけで敗まるの 領は?と申しますと、一寸考へる 大抵玄陽を覗いたよけで敗まるの 領は?と申しますが、實際は、胃陽の が見では、多くの場合奥座敷にま であ 病気が一番参い許りでなく、危險 で侵入されて了ふのです。 あのに、潜化不良や腸炎等は、約 で侵入されて了ふのです。 かえり これであるが、また風邪からもよく思りま からが えいるのに、潜化不良や腸炎等は、約 最も多く、質の悪い牛乳や不良な かっているのに、潜化不良や腸炎等は、約 最も多く、質の悪い牛乳や不良な かっているのに、潜化不良や腸炎等は、約 最も多く、質の悪い牛乳や不良な でしてあるのです。 ないよいにないないが、これでは、対しているのです。 原因と病狀と家庭療法

作が枝町四丁目十四番地

是だけ心得置いべ 我國唯一の『初年兵讀本』 八志望者は

一年総も郷たまる七月、知人にするられ、 とうせ廣告だけだらうと思ひました。煩悶してゐた際ですからい どうせ廣告だけだらうと思ひましたところ、健かの日敷で たところ、健かの日敷で

|九番へ拂込むか又は二銭の切手へ

(禁止演)須藤 方__ 胃酸過

定 值 一 就 全 3 歲 都 配 一個月 金八十歲 都 配 一個月 金八十歲 新京人鄉町同丁目一勝地 新京人鄉町同丁目一勝地 泰田三二五番-三三〇〇章 發行人 十 柯 荣 忠 編輯人 松 本 男 印刷人 谷 春二郎

中谷時計店

電話三八五四

日本橋通輝前

を を を を を を (百七十五)

八年度法律第三號改正法案。の説明方針に付き協議し、午後一時赦會した

を受比、あまり熱つい湯はきらいたつた。ちゃうど底あひの湯に、彼の るやりな性感をおぼえるのだつ

病理と正しい

症

0

醫學博士

る法律案。之で今議會に提出 物電性薬素 英貨公債の元利支 海軍工廠資金臨時補充に購す

件に選した譯である

無河の物價下落 民心も平静

する政府法律案は總計五十二

まだ焼糧、和田倉門のところで、また焼糧、和田倉門のところで、 | 一学しお願の色がお恋いやうです といつたる 東庭に配した際下の十量である。 大彩の二階壁。總鉄曜は三百坪に お人の製造は どに立つてゐた。 家は左右に翼を張り、前後に子

で、安し変れたんだよ」と、いつ 北と西は壁を隔てゝ他の室に接しその東と南の解離は、まはり紙で とが出來るのである。

の此の無道ひに黙

計が一時をうつたので、念いでそれから紅茶を飲んでるうちに | 東端の壁のでは、 東端の壁のを 東端の壁のを まるところから。 かつてあるものでも、うつ 間数はすべて二十幾つ。

十分間ばかりたつと、参野氏は を婉微した。そして少し臓を浮撃に入つた。 参野氏はすぐにヘッキリと意

機能に入った。

さ、からした苦痛を自覚される方が、随分多い事と思はれますが、 多いかは、胃病大陰の五一%を占めてゐるといふ練計に見ても明かめてゐるといふ練計に見ても明かっまた治り継い駁でも数々ですが、また治り継い駁でも数々ですが、また治り継い野でも数々ですが、また治り継いがでも は見えられました。 は見えられました。 はい、音々内科の病院へは毎日澤は が、音々内科の病院へは毎日澤は は見えられました。 胃部に痛みを感じる』とか、胸や 生命を脅かす 乳幼兒の消化不良

重曹濫用の害―合理的な療法は?因―永びくとどうなるか―恐るべき関病の大半は胃酸過多症―容態と原 一合理的な療法は?

「一合理的な療法は?

「一合理的な療法は?

「一合理的な療法は?

「一定には却つて腎臓のが変を促す事に

「中には却つて腎臓のが変を促す事に

「中には却つて腎臓のが変を促す事に

「皮が変性にこの験害を散き、軍暫の置液

「臓瘍すらも回復に赴かしめる面白

「大変性して居ります。

「関係が変にてめな、副作用が些し

「大変性して居ります。

「は常にこの験害を散き、軍暫の置液

「臓瘍すらも回復に赴かしめる面白

「大変性して居ります。

「大変性して居ります。

「大変性して居ります。

「大変性して居ります。

「大変性して居ります。

「大変性して居ります。

「大変性にはが動じた。

「大変性になり、従つて胸やけるをない。

「大変性になり、なって、胃酸過多症にはが動じた。

「大変性のまった機になり、従つて胸やけるが、その酸内には酸がを消化する。

「大変性のまった機に、

「大変性のまった機に、

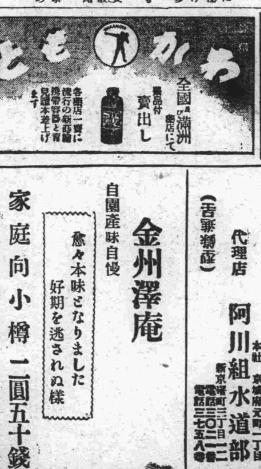
「大変性のまった機に、

「大変性のまった。

「大変性のなった。

「大変性のなった。 種類の異なった酵素があって、低分を消化吸收する消化酵素が膨成分を消化吸收する消化酵素が膨

全國の満州 賣出し 製



(亞機趣星) 金州澤庵



されたもので、食物の見ゆる成分 されたもので、食物の見ゆる成分 をよく消化吸收する多種の影響を をよく消化吸收する多種の影響を をよく消化吸收する多種の影響を がある。 ると同時に、飲過ぎや食べ過ぎを させり取が大切であります、 に機で、 であい事が根本の でありますが、 でありますから、生来 でありますから、生来 でありますから、生来 でありますから、生来 でありますから、生来 でありますから、生来 でありますがある。 には近頃、小児の保健、 でありますがある。 には近頃、小児の保健、 でありますがある。 でありますがら、生来 でありますがら、生来

代理店

阿川組 京城府之町二丁目 水址 京城府之町二丁目 水址 京城府之町二丁目 水道 北道 部

製作元合 社資 カナへ商會製作所

が水水味さなりました

新京大馬路三九

十八貫正味大樽 七圓八十錢

電話三七八六番

襖專門

(=)

白に表示するも より此の意味が强調されるは勿論、 ると言ふ意圖よりの質問であつた、而して十七日の審査委員會に於ても樞府側きである、と言ふにあつて、政府の主張は激勵益々この帝國正義の貫徹を期す 國の正しき方針を更に强化して、列國をして承認せしむるやう政府は努力すべであつて、樞府も政府の態度に賛成するものであるが、脱退後に於ては此の帝主張は樞府の旣に丰張したところであり、これを容れざる以上脱退するは當然は何人の異議を差挾む餘地のない程正しきものであつて、聯盟に對する帝國の實問が中心をなしたが、樞府側の主張は、日支紛爭事件に關する、帝國の主張(東京十七日韓國通)審査委員會に於ては聯盟脫退後の帝國外交方針に關する のであらう 脱退案の承認されることは樞府の意志を 明側

初審查委員會 一六日樞府で開會

盟に容れられず動き案を担絶する帝に政府の主張が観際場の主張が観際場の主張が観際場の主張が観際場の主張が観察場の 細説明す 提案の理由を説明し内田外相 は右の問題に闘する交渉 「拜謁、今讃曾の協賛を經た相は十六日午前十時参内陛下相は十六日年前十時参内陛下 陸相參內 委曲奏上 兵備改善につき

たが右委員會には倉富議長。

時三十分

大角衛相、黒崎長官

退の處置案に関する初審査委(東京十六日整國領)聯盟脱

曲奏上御裁可を仰ぎ御下間に れる陸軍兵備改善に就いて委 れる陸軍兵備改善に就いて委

長城を越にる事あるべ

陸相が

が樞府で

新軍縮條約を

現上の軍縮會議の行話りを打後の軍縮一般委員會に於いて 那側が依然挑戦的行動に出づれているも、長城を越へて北支に進入する意志は毛頭ないが、支人する意志は毛頭ないが、支

なる文書を掲示するものであ で新條約案さして一の事務的 で新條約案さして一の事務的 なる文書を掲示するものであ

上海發歸朝するが。 重し協調態度を持續するに於 書配官を同道して二 では南京政府が我が観策を奪

人され張學良よの武器彈樂其 焼鍋に於いて熱河傷勇軍に編

能治問題に願する欄府諮詢委員會に於ける説明方針につき小山法相。 南週相の質問ありの田外相。 大角 海根が答辯して協議の結果。 説明要旨を決定し午後一時散會した さするフランスの提案に感英國政府は陸軍を基準化せ

特告書を全表するこさに決定 計類に関する決議に親し曖時 はり今後右委員會は日支紛争

大第二次審査委員會に於て雷 中前九時三十分より開會され 中前九時三十分より開會され 處理案に崩 第二次審查委員會

下渡しゃ乞ひ、外務省をして さなつた、政府では福府本會 さなつた、政府では福府本會 月初めより奉天警備軍に依つ「奉天十六日登初通」今年二

「東京十六日優切っ」十六」 「東京十六日優切っ」十六」

决定

院内閣議で

盟脫退南洋

如く納諮詢案の質問は十七日(東京十六日麓國通)別項の 來週中に 脱退を通告の段取り には 来週中には聯盟に通告する段 で、上奏御裁可を仰き で、上奏御裁可を仰き で、上奏御裁可を仰き で、上奏御裁可を仰き で、上奏御裁可を仰き で、上奏御裁可を仰き

の第二回委員會で額行する事

委員會は將來の外

有吉公使歸朝

初對支策確立の

ため

さられたる敵は凌源方面より多大の損害を禁り撃退されてある。界冷口中村部隊に撃破しまれて

加こごも保し聞いが、此の責 断然猛撃を加へなければなら では、というでは、 の考慮に置き換へ はなら

てるるが。

味を强調するこころあつた。

取りごなる見込で

諮問委員會

日支問題の決議に

隨時報告書を公表

進すべきこミを訴へる。今や余は先づ軍縮會翻の事業を促 朝日新聞はその目的を左の通 「東京十七日

に報告するさ共に新劇支養のに際し諸般の實狀を内田外相の場合で野後の支那政局の展開

の確立に援助するこの方針決したり。同氏院朝後如何なると対策が決定されるか重視される

入され張學良より武器彈製其の他軍需品の配給を受くる筈のに暴近では軍需品の配給を受くる筈本し滲に獨占海の一鳳に合併を下局緊觸中河にありて盛んに勝兵を・ひ再び進出すべしに勝兵を・ひ再び進出すべしに勝兵を・ひ再び進出すべし

益々勢力を加ふ

▲ 今村大佐(同上)同奉天へ ▲潘田大佐(軍政部顧問)午後 四時學兩行 四時學兩行 本近松少佐(飛行除本部)同上 ◆新見少佐(奉天工廠)回上 後十時兩行 後十時兩行

攻勢に轉する形勢

匪 首老北 阜新縣で募兵 冉進出するビ豪語

逆襲の敵

一大所目の資経口最前線に於ける戦局は左の両りである 十五日:闘門西方三家子時近一キロ内外に彼り相對峙してになる () ひが織けられ 戦壕より首を出すさ忽ち銃 火を浴せ来り、 こが爲め我

の報告によれば、一里西方の報告によれば、一里西方

形跡あり、全線に亘つて装板を築造せんさ社軍の隊をねらひつつありをねらひつつありをは早朝來砲撃一員も

▲武田大佐(哈爾賓臨時防御司令官)午前八号四十分哈市へ
本公本少佐(ハルビン特務機

想はする無氣味な沈點が積

兵六十三共に身を以て逃れ兵六十三共に身を以て逃れ 高地より飢見節、胡湯冉を經一ある散の陣地は潘本口の南方 撃退さる

11771

んご企闘するものではない。 余はことに重ねて新軍縮條約 、海軍々縮條約を出來る限載他のコ徑を縮少すべし、戦車の大きさ及び重懸搭 盛るべき諸點を説明する 卒中爆撃は些細の例外を

する数字を提議するが、敢え大統領の軍備三割三分方縮減

西方、平町二の熱河泉百八旅が6年 暴承 巡街道を横断してか6年 暴承 巡街道を横断して 近く赤至歸還

たが、この戦闘で我方の損害村のでは、その帰途十四で村の死体を遺棄して潰走し十名の死体を遺棄して潰走し十名の死体を遺棄して潰走し は全く平穏に帰した 高時健見。上等兵竹中六郎。 闘で我方の損害

(喜蜂口十六日 酸飯通)

る敵兵の後を断たず、義に休 なほ又建平方向より赤峰承徳 は近く赤峰に歸還の筈である なほ又建平方向より赤峰承徳

は、真峰 城第一陽門にある大自然石が 揮毫し、篆刻は石工に經驗あ る兵除さんが行ひ、石材は長

滿州國軍

伐前級總司令張梅鵬將軍は。

ば

口方面に向び前進する事さな 開始すべく、已に準備完了〇 あるが、更に第二期的工作をに線下軍隊を赤峰に集結中で 第一期討伐工作の一段落さ共 萬福麟私邸 し成る文け沙漠地を選び、頑動車の威力は想像以上のもの

くば生命に損傷を與へること 前線に出て活動せよ、さるな かつた、だがその前に手紙で 個投じたが何等人には傷害な 時萬福麟私邸門前に爆彈を一 爆彈二個投下 00部隊の作戦は見事に奏効 し、沙漠を逃じっ敵を悠々追 名、最前線に活躍せしめた〇自動車線を以て快速部隊さ命

てその東南方高地一帶に亘り を最終にも堅固な を表れ二里半に達し本陣地は を表れ二里半に達し本陣地は 萬にしてしばらく我が堕地に 血軍なるものが十五日夜十一中央図 門前に

喜峰口の敵軍 が起るだらうき脅迫してるた 〇〇〇臺中疾走行程の延算用 〇〇〇臺中疾走行程の延算用 しい活躍を行つた、此處に〇 て一千二百餘キャ、最長なる に、糧食の運搬に、彈藥の **淅州國國境長城に**

「王道樂土」の大標識 服部部隊長が建立す 賜の繃帯は負傷者全部に下賜

を ・ と スを大審院委員に命じ軍縮 ・ と スを大審院委員に命じ軍縮 ・ こ 1 六日曼國非) 米國の軍縮 同地に向け出發の筈である 服部部隊の 戦傷者

以上の諸點を買現すべき

敵は殆んご全滅す を被つた服部を除の勇士八十口長城線を死守し名譽の戦傷 平泉病院に後送

一名は銀門北方二里鸚河附近 の百姓家を改造した衛生班内 に收容され、長野、大石所軍 電正外衛生隊員の手厚い看護 を受けてるたが、平泉に関東 東臨時野戦病院が設置された ので約半數の輕傷者は十五日 朝馬車で同地に後送された。 之よりさ9長(も闽母陛上御 手づから御調製遊ばされた恩

百を下らず。我が損害戦死兵す、敵の戦場に遺棄せる死体

す、敵の戦場に遺棄

一千おり石文革旅既に經棚 治合技障の報告

「赤峰口十六日曼國道」再二の我が服部部隊の猛躍にも凝りする 敵は復々國内南方播家口陣地に進川し來り、盛に陣地の修築を行つてまるのが我地地の修築を行つてまるのが我は無に降兵は慣りに燃え、首腦部は之が慰撫に手を焼いてるる

喜峰口方面で

- OR 2

こする意圖を有せしによる

河討伐の大体終末を知らず

「喜峰口十六日發廊通」去る五日桜中酸の輪送部除と共に服部部除主力の後を追つて 「場外口に向つた小樽が開社寫真 班員坂本義作君は途中右輪送 除さ別れ、凌源方面より真峰 口に向つたまで十日を經過する。何等の消息なく頗る氣遣

小面僧い 支那兵に 我將兵憤りに燃ゆ

東邊道匪賊

(痛化十六日種観響)熱河討 (痛化十六日種観響)熱河討 (を期に、後方攪亂のため盛光 (水鮮賊の跳梁を見てるた東) 透道一帶の匪賊率は。昨年末 (北してその数も倍加し、各) に比してその数も倍加し、各) に対してその数も倍加し、各) に対してその数と信がした。

野軍で必死の戦闘を試みたる が撃隊は寡兵を以て約八百の が軍隊は寡兵を以て約八百の が事が近に於て王鴨革部除唐

新條約の有効期間を五ケ

景星鎭の匪賊討伐

我方戰死傷五名

常般軍縮委員會の設定を

自動車隊が 没さ思はれる。尚同方面の只管に熱河入りを企てもの 版は約一萬を越ゆるに至つた。荷向方面の匪

三馬路

格車後五時····南衛龍五時年 始發前八時·····司リ一時間每夏車

熱河の沙漠を走破 實に二千百餘キロ

五馬路

賃金……

…金二十錢

所要時間……二十分

寬城子行…滿電前…寬城子間

所要時間………二十分終車後五時四十五分的發前八時…ョリ半時。每要

口本橋

賃金.....

金八錢

◎市内線

除の功績は特筆せねばならぬ の功績は特筆せねばならぬ がに沙漠地方に於ける六輪自 今回の熱河討伐は從來の討伐 臨域に比して交明機關皆無に 等しいのき、道路網の不完備 6ない事で、最大級の形容詞 一体験 無くては判 軍用化は今後急速であるを送を し、如何に自動車隊の活躍が し、如何に自動車隊の活躍が かったか想 あったか想 闘さして蓋し斯界の籠兒たる原に於ける唯一の快速父通機関の少き平

爾電前

始發前八時……松車後八時新京驛……城內南關間

賃金一區金銀五錢

南滿洲電氣株式會社

電話三七〇二番

全線一區(特別一區アリ)

廿八日より 五日間

て追撃思ふに委せなかつたが 歩兵部隊はこの追撃に非常な 群院食を仰付られる客である 群説。 各軍狀を奏上同日正午 は宮中に総内 天皇陛下に つたが右會議には朝鮮、臺灣に成來る二十八日より五日間には來る二十八日より五日間に 日は宮中に参内 召集される管であるが二十八の兩軍司令官及び各師願長が 師團長會議開催

新京三笠町三丁目

(五金銀行獎)

濱田英元氏十五日來任十七日隣鐵新京醫院外科醫員さして 濱田外科醫來任 男子二十才以上日給二圓五十錢

競馬事務員募集

右希望ノ方ハ至急履歴書持務來談アレ 女子十七才以上 日給 二 圓 也 新京三笠町二丁目一四

各方面を就任挨拶に歴訪した

移轉御通知 新京競馬俱

○時半吉林へ

人事往來

御引立御指導の程願上候の一位にある。 東京楼井製品代理店班金材料印刷用品 朝日训普通學校前

女給急 三星洋行

カフエー開業ニ付キ女給數名至急入用

市内ニ確實ナル保證人ラ要ス市内ニ確實ナル保證人ラ要ス 日本人店員

熱河入りを企つ

けて引續き追撃。

省境方面へ向け退却を開始せ

柳田

簡為指

するに、数度の討伐にも拘らなるのの、未だ頑強に抵抗して決した。右の如き情况より祭祀した、右の如き情况より祭祀した。

するに、 数度の討伐にも拘

バス営業御案内

までにこんな催しがあるさ本語りに寺々を廻る季節に入った日 で内地ならば幸男善女が彼岸 心に知らして來たのは

植物さは可成り 成範圍に亘つて居る、文字に しても繪画にしても之を誤っ て用ひるさ全く失敗に終る事 が多い、以下之を詳逸する 本歓迎される動植物名

在"面風"鎮"金魚"鯉魚"七樓。 "成"的"俺"馬 獅子"牛" "鹿"虎"的"俺"馬 獅子"牛" "蝠蝠"蜂

はまた春秋二季の書き入れ時 て待ら詫びれてるるお寺さん の一日の安息日で指折り数へで休日俸給生活者に日曜以外 曙町に在る浄土宗の

三、動植物 迎される動植物 好む色と文字回

(鹿) 幅線の線で同字音である

(桃)(柘榴)(佛子相)

三仙叉

(馬) 吉祥戦されて居る

る但し之には必ず梧桐を配 (獅子)高貴製品の高い處が好 (公鶴)高官につく事を意味す (松) 常線を喜ぶ (松) 常線を喜ぶ (大) 之に松さ鍋っを合せ 書へき鹽を表はするのであ あきして多く此れを探ぶ るもして多く此れを探ぶ

(猿猴) 猿猴) 對侯の侯 作) 鬱を表はす 侯さ聞音であ

である、古來暑さ寒さも彼岸までご云ひ秋の彼岸を過るさまさは去り、春の彼岸を過れて寒さも落皮を剝ぐやうにメキー(こ減つて行き、ほんご

果本願寺やはり曙町にある (毎夜七時始)二十四日日時 三月十八日夜座よ

ある、古來暑さ寒さも彼岸の入り あす十八 お彼岸で 各寺々で種々な催し 二輝拿隆麗での件終て茶話 へり!

(ハルビャ十六大日登園曲) 「ハルビャ十六大日登園曲」 昨十六日常地に於て行はれた 備洲國警察廳の開廳式には當 局より民政部次長警務次長某 が臨席したが一方英、米。個 三ラトビャ。リトアニア等各國

廳開廳式に

新京驛名物男

民から譽められ、且つ、吐員かいつもニッコリ笑つて客に不満を見せない人さして一般市

れ。且つ 社員か 丘藤助役さん榮轉

ト號で多数官民社員に見送ら 旅客主任さして特に滿酸から 旅客主任さして特に滿酸から

皇軍

を続つ

(麒麟) 獣類中の主ごして最 も多く擇ばれる (金魚) 吉祥視され特に珍ら (幅)(編幅) 福さ相頒じて居 (京峰日十六日麓図油) 皇軍 を続つて南熱河地方に生れた

ほがらかなユー

ーモア

帝都仕込みの洗練されたサン春。 銀座雀の女給連揃ひ

ス振りを以て臨まっ

開業した。女給軍は元東京サはいより十八日かる郷かにはいより十八日かる郷かに

その姿を現はしたサロン富士新京カフェー界に明星の如く

店開き

単の鸚鵡河に本部を置く服 部部除は十五日より軍無電 部の襲鵡河に本部を置く服

(鴻雁) 吉光であり又信義の

り 育男出世を意味する

後「これは何處でやつてるの音樂放送をキャッチして

一段落をつげるに至り別観における財匪軍事工 修養會館建築 資本金四萬余圓で

新京に今夏

をを傳はづて聞へるのだ」 をを傳はづて聞へるのだ」

発をそくろうさいふのである 軒コツタを雇人れ新京人の味

の奏で

旬

ひ高

き青春

0

恍丨

他一境

シイクなミス東京女給軍

存太郎氏十日死去

出図嗣軍

けふの銀相場

元東京サー

ロン春、銀座雀女公

日八十月三年八和昭

は日増しに上屋する、桃の は日増しに上屋する、桃の 花はほの白く、かすんだ大 空の下を彩つてるら妖々た 春待ちこがれてる

[市 關係便 平程三第

花は我か世界の到來さほほ

ステップも輕やかに 待ちいがれてゐる。溫室の り人待ち顔に、おと春は来いも初々しく人々の來園を しさに喜々さして餌をあさを剝いで輕裝な春のよとお た淋しさから開放された嬉を剝いで輕裝な春のよとお た淋しさから開放された嬉を剝いで輕慢な春のよとお た淋しさから開放された遠 た、郷しい春が、

て行はれるここになってるる 木地方事務別長が座長さなっ 木地方事務別長が座長さなっ

一。講師 大谷派為洲開教監

零下ピお別れ もう春の狂燥曲を奏てゐる

日本弓道階級試験は來る四月 弓追階級試驗 督外數師 四月一、 兩日福尚で

然痘發生

地兩日市場閉鎖

部に規出されたいさ のを添へ幅置支部又は新京支 関を添へ幅置支部又は新京支 のを添へ幅置支部又は新京支

B

日一日三瀬衣をはぐ様に暖かったなる。春がそつこ永い間凍に訪れて来た道行く人もグットをくの

雑貨商垣内商店主罹病し

結果天然痘さ判明しこの日诵殿 た 場内雑貨商恒内太怡 局氏は十 は十七、八厢日市場内の店舗 は十七、八厢日市場内の店舗 大々的豫防のため

同しで本年八月初旬を期して象謀本部。海軍省軍令部が共 八月の 防空大演習 打合せ會を開く

行ふ豫定である防空大演習は 産業海運貨物船キンセン丸 大きる十三日漆洲沖合で暴風雨去る十三日漆洲沖合で暴風雨 絶望か

キンセン丸 質代表の紀辭激勵の

幹部を召集し大會を開く事で 原東京十六日慶國語)大日本 野野・漁洲城の各支部長及び の本書では来る十八日午前十 時より帝國本テルに於て内地 の本書の本書のでは来る十八日午前十

大會を開く モ嶺衛戌病院に入院した

同四時三十分發列車で兩行公 技病院に收容、高ほ二等兵は の死体及傷病兵高橋五十二二 等異は十六日午後〇時三十 サロ ン富士 けふ華かに

ざるに於てはからる事のあらての論は別域を事實上承認せての論は別域を事實上承認せ って一般より注視されてゐる でから れる折から興味ある問題さしれる折から興味ある問題さし

以て、鋭悪復興工事中の所

度し採炭作業も開始した

月五日全線開通するに至つ

きなつてるたが、最近治安り線路破壊されて以来。其

おら輝か

春の訪べ

正に本格的な急テンポで

西公園の新裝ひ

十八日午後五時から地方事務 特京地方事務所主催の草分け

連江口鶴立崗線

所長室で開催されるが出席者

頭り决定した(順序不

草分け出席者 何れも生に拔きの人 中東鐵路辨事處

新京移轉

奉天警備司令で

を新設

音を部落氏が各々二本づつ

で果物を持つて来たまで

八月の水災さ睚賊の横行によーだ江下流の連江口より鶴立崗で立てる鶴連破道は、昨年 より復舊

切つて落されるこさになった 主任。新京競馬俱樂委の打合 主任。新京競馬俱樂委の打合

春の壁頭を飾る新京春季大競馬大會は既報の如く來る二十九日から開催するべく許可願を新京署に提出中の食園を聴 春競馬愈よ 來る廿九日から

二月五日 ひ事務遂行の便宜上。新京に成立後。國都の新京選邸に律るた中東鐵路辦事處は端洲國事の

かまである 職職道事業にたづさはつた經 間職道事業にたづさはつた經 職職がある

州無戦機を携行ぜしめた所、 管備軍では試に各部除に携帯

してその下に協洲威人無

代に際し

電送寫眞

無線簡易

無線網の完備を急ぐ

費用は發信裝置が三千圓位受職送寫真を完成實用化した。 環で現像を要しない無級簡易 で現像を要しない無級簡易 信機は四百圓で出來る由であ (東京十六日發國語) 無電

出來る

三千圓位で

帶し、宣撫の後々

居るのだ」さ答へた。す 6「あの鳥は何を喰つて 解るさ他の部落から女小供館の部落に行くさ云ふ事が

い鳥が住んで居る喃」さ感さ老人は「日本には恐ろし

陸上競技聯盟

支部設置で協議會

(四七一七順) はその消息判 (四七一七順) はその消息判

△以上の話は本當にあった話

大日本國粹會

內鮮滿幹部

の必要があるの

級立中貨除故小平清男二等兵 傷病兵南下

SA CONTINUES DANS

ともに低け上つて水たっと思太夫の腕がして、

喜六と

で 電いたしました」
と「最早用意が出来てゐるのか、
そして焼は四點の枠である遊は
とうして解つたのだ」
とうして解つたのだ」
とうして解ったのだ」

(四)

異

聞

箭。

日八十月三 日三廿月二百

赤癸士

科營目業

代 辨 及 保 證 常 庫 及 金 融

リン的全滅一大福音藥

贈責任製劑無効返金藥

運輸戲新京支店

上流上腹 念 當 作 瀨 川

舟駛

なるものなり細心肝要の人 物事進捗せず遅

「然し探大郎とすれば、些かの座では、様子も相等な際の立つ者とすれば、些かの座では、様子も相等な際の立つ者とすれば、些かの座では、様子も相等な際の立つ者といい。 での選択の師範代を努めて居立、「内臓斑ン逃です」 見える」 「様本郎は神趣流の目録以上の「世族のお節も、満んだ談を上見える」 「様本郎は神趣流の目録以上の「世族のお節も、満んだ談を上 れ、鬼太夫は、隼人の膝に縫つて をの 座の観察は集まつた。 座の観察は集まつた。

さらではあるまいと言定してあら、仇討議職者を示した。 乗知してゐたので、心の内ではた。三田塩人は、すぐに鹽中かのであつた。 庚き亥き癸か吉 事に需れ他事に心を移す凶 での望を起すは凶智の働き

重すれば目上の引立あり して大に奮闘すべし吉の人・誠實は無上の良 機略を用ゆる事 圓繭き秩序さを

変き士き癸が吉 を得んご妄進せば大敗あり れず身を堅固に保ち吉 職榮を去り奢侈

なく著質なるが最安全の日 111

が一般ないであた。 「うろたへるな」 「なめたが、発左衛性の心の中で電 なめたが、発左衛性の心の中で電 であたが、発左衛性の心の中で電

「なに、数之数が失踪した」 「なに、数之数が失踪した」

甲さ乙さ未が吉

用激増して居りま て頭角を現はし需 散はその効果に於

の經驗に基く實効

三井物産株式會社

効 風邪薬として多年 何者也多强し

事實は 103

成るべく外出を

定業を励め

實効散 本館 師尚天然堂 五一三個

春店頭。

(8

「淑太郎からでも、御鳥を出れた。

新京出張所電話四〇八九番 秦天出張所電話四〇八九番 東田張所電話四〇八九番 東田張所電話四〇八九番

流行乙魁

先が此り 日本福通

護

士

沼

電話三七二八番

吉野町

一丁目二番地

明るく温かく

新

京木

テ

價格ノ底廉 帽 1 7 1 יי > P " ハンドバ 7

●ばするのは 切符を がするのの がするのの があいれた。 では では では では では でいまれた。 では でいまた。 では でいまた。 では でいまた。 では でいまた。 でいまた

三月廿六日

二月廿四日

三月三十日

門司、神戸(大阪)行

三月七一日三月七一日

大阪商船出帆

和洋家具 窓 具、敷物

最高率配當實行

勠有給社員募集

新京代理店

西村洋行保險部

帝

쨏

生

命

料 掛 品川洋行新京支店 電話 | 一一 電話 | 三公二番 文房具 品雜貨、

建築材料

品取目扱 生鹽穀 糸道物 新京

品

質

第

米な酒

村

洋

行

東二條通

電二〇

一北

販

賣

電話二七一

〇番

新京二條通り

堂

資本金 一億圓(全額拂込濟) 東日本橋區室町二丁目一番地

け病

別府淋藥

然天 里

故 障

黎二十七百大千三原

「た、風がさかった。 では、「いゝえ、歌がらでも、御時、数を出てなりません。根字を扱した、根字は験、「いゝえ、歌があり出した順響、「お父さま、大兄様の厳を討った。」 こ田戦人の取り出した順響、「お父さま、大兄様の厳を討った。」 こ田戦人の取り出した順響、「お父さま、大兄様の厳を討った。」 こ田戦人の取り出した順響、「お父さま、大兄様の厳を討った。」 こ田戦人の取り出した順響、「お父さま、大兄様の厳を討った。」 こ田戦人の取り出した順響、「お父さま、大兄様の厳を討った。」 こ田戦人の取り出した順響、「お父さま、大兄様の厳を討った。」 こ田戦人の取り出した順響、「お父さま、大兄様の厳を討った。」 こ田戦人の取り出した順響、「本大兄様の厳を討った。」 こ田戦人の取り出した順響、「本大兄様の厳を討った。」 こ田戦人の取り出した順響、「本人を登録して下さた。」 「本人、民」、職務の娘、本人ない、下手人を登録して下さた。

意太夫は攀を鑑り得ら言ふ。「何に、お千殿の名でか?」 この時、大目付梁月刑部の使 むしろ、奇異な思ひがしたの この時、大目付梁月刑部の使 むしろ、奇異な思ひがしたの 変だと言つて、佐幕派の中駆でであつた。 三田隼人に連れられて来た、間で放大ル人は、多質様 を見るとその郷にわツと嘘を上 お節は、離らない気持に間を を見るとその郷にわツと嘘を上 お節は、離らない気持に間を

入太雅町

六十歳を過ぎた

で むしろ、奇異な思ひがしたの これを眺めた。孫左衛性は、

杨

初の意

法律顧問及鑑定

諸契約書の作成

辯護士

黑田實法律事務所

村京ビルデング一階十九號

織鐵地方事務所水道係 新京曙町三丁目二〇ノニ 話三二五二番

市獺工務所

本が、 あんこなべ 側本 博多 とどろき 電話三九三六番 新京日本橋通い。 新京日本橋通い。 新京日本橋通い。

我國が協洲獨立を正式承

方針には變更を加へず

行政院長に

復歸の考な

マツク首相の

程以離に先物契約をなし明自分の考さしては恐らく除

つきりよくなつたので雷局は一現在の滯納領九千圓詞七年論職の多費徴收成績が此頃あ一大喜びである。昭和六年年

の新海軍會議を保持す

ボロ童に理ばれて、大正三年 ルたが事變後の發展から各柄 人さも懐具合がよくないこれ 人さもは具合がよくないこれ

母||1回

、世界各國に亘り主

が、政府では左の動から之を外相の責任論さへ云々される

神理保持上聯盟さは絕縁のが採擇された以上議定書のが採擇された以上議定書の

二十二日の個府本

外交が脱退にまで導いたのはび政界一部に現内閣の對聯盟 失敗なるさの非論あり、内田

國際協調の

定 值 一就 金三輪 都 见 一個月 金人中國 新京人鄉京田丁目一書始 教育人鄉京田丁目一書始 安哲三二五番·三三〇〇 發行人 十 柯 榮 息 發行人 十 柯 榮 息 明 人 谷 客二郎

全型白米 精雜商店 電話二四二十番 委員會を北中にやけ

の命により財政部は河北財政・〔北平十七日韓國前〕蔣介石 中央財政部の 北方乘出し

沈鴻烈の

留さる

回足らずの金額からので

者が乗けられてでる。

補缺さして蔣伯誠を加へる政務委員は常務委員単良 ささなつた

パスになって居る折柄冷静び世間の神經は極度にナー図ではないか誤解なきを経 せた。皆な潜す 敵國に登つて天

る夏雪

の事は絶対出来るものになめ天下の信用信弦に反くば

判る事で説明の必要もならぜる事は常識的に見て

さ思ふ、鬼に角牛更の裏

計りのものの

誠意がなければ外務當局で

●大連特産

新京日母報社

會長會所所

送局されたが同人はコロンビタス通信計員の際共産党員大タス通信計員の際共産党員大 大倉は (東京十六日發展逝) 非常 を積んだ男 **参** 回

徽に加盟の後、ロシアに潜入ア大郷卒業後帰國、日本共産 ▲上海紅育向 値 一表片景分二 値 一表片景分二 **三元明一次分**宝 逐先的

八七六五四 現 月月月月月 限限限限限物 八七六五四現 月月月月月 限限限限

大学を表示の表示を表示の表示を表示という。 **要四颗**贸贸 项引 多次量人因 名

長春鐵工所

共信 是 公司

全会大 ○ ○ ○ ○

器

南洋委任

午後の推移如何で支那を膺懲 一統治は りなし

審查委員會問答

萬福麟。蔣伯

さ観られてめる

るから現職を去らぬであらう 韓促渠ミ連絡の在る単柄であ は避ける氣配なので、沈に對

命により凡切ろ商品の音

三陸地

救濟追

省議算

議會に提出

山東に廻る

東北軍海軍

案の御裁可ある芝外部に漏れ關係は微妙であるから御諮詢 したが質問應答内容は左の如し調の初審査會は三時間に亘り論議され午後五時十分散了(東京十七日發國通)昨十六日の聯盟脱退處理案樞府諮 いき信ずるが所見如何

「北半十七日秋昭道」 萬輻輌 「北半十七日秋昭道」 萬輻輌 「東伯誠は昨、日午後三時石河 の前段視祭に出發したが 南度、殿炳動。何柱昭等でき

維持費

へ (北小十七日 最 回 画) 東北 ≈ り 緑北 平軍事委員會が支出する事に 諒解がついた

では三陸地方・震災救濟部(東京十七日韓國。)内科

は三降地方

から要求してゐる、救政費院に提出の筈であるか各縣臨時閣議に附請直ちに衆籍院に提出の筈であるか各縣

は岩井縣の三千九百十十

間リットン報告では熱河は備 境界線は川盛か 移如何では支那をあくまで 答斯る考へはないが事態の推

育見の筈でめる

一井の鐵條網用鐵線

答寓全を期する計費をしてる

答支那の事態を暫く靜觀、徐

々に對策を講する

退後も我領土たるに變りな南洋委任統治自體は聯盟脫

間哪盟脫退後の日支間堰の對

る様にしたいさの希望を述

方面で漸く問題化さんさして一方面で漸く問題は優しる人ましての 氏は全然打ち消し左の如く語るるが新京出場所長中山佐吉

○卷を直接雷地経理那へ御展る。先月末にも一、五○ 請店を通じ従来

汪兆銘 外遊から歸る

れ、商内の内容に就きてはり天津へ覧つたものご思はり天津へ覧つたものご思は

滞納整理の脳み

も解消され

30

當局もセ

ツト一息

教育の本旨 対方や理科や整方なぞの知識を 対方や理科や整方なぞの知識を を 対方を理科や整方なぞの知識を を が高者は生使の雌へ其備や観音 を が高者は生使の雌へ其備や観音 を が高者は生使の雌へ其備や観音 を が高さなどにでは、その使命を

方針變更せず てゐる、聯盟が歐洲的政治である。聯盟が歐洲的政治である。 脱退後の外交方針

當方何等承知して居ない

有刺蠟線は富計多年の取 満鐵の公費取立て

つたものに相違な 港して貴ひ萬全の處置を執 一百卷の戦線を言へば二千 等具体的決定に至らず十個等に飲いて協議したが

中山出張所長の談 特に本船に頼んで大連に容能抗禹一にも韓々して外那 限が来たので積出したが時

賣込みを否定 び門務省が九班に分けて特別を開き各職係知事の申請ので、十六日午後五時よりので、十六日午後五時よりので、十六日午後五時よりに就いて復興事業に騒するに

一、低利金融明住宅資金久 一、追加豫軍災害復舊土不 **伸よ利子の補給** 羅災氏の救 改費低利融領 の土木費の必要限度融通

灣士採用試驗 警察學校で

ョッフェの通際策秘書さな

十七日の氣温酸品一度三島低 では北東の原桑十八日は北西 の風晴れのち曇り 氣温と天氣 出安尚引

★大連煙台向 20 = 50 20 = 50 20 = 50

▲阪神日米爲替 安明不申

々しく判断を下すこさは出息の出所等も不明の今日輕

本ない 「赤峰ー七日被政通」職報に 「赤峰ー七日被政通」職報に 「赤峰ー七日被政通」職報に

規定 ・の全文は

「香港十七日 最短語」 正精衛は 下の如く漏らした。 おっぱい 本 き で で で は 歌 に 本 き で で は 歌 に ま り 使 船 アラミス 就 で 本 宗仁 こ 而 談 の 上 間 夜 真 ち に 上 海 へ 向 つ て 出 養 し た が 、 正

汪精衛、香港で語る の如きは全し初耳で、該消めたい、尙所謂日支安協説したい、尙所謂日支安協説に憲体務委員の資格で観家に憲体

第一節 歐洲大陸主要各國第一節 歐洲大陸主要各國第一節 歐洲大陸主要各國際的員を左の連り規定す し、ボーランド各國は調內勢力各々二十萬、但しフラッスは極外に二十萬、イタットは現然維持、ソヴェー

一、ロンドン及びワシ

、化學砲火細菌なごと

民形像の約二千が居ち、石女一幹師臣の部除さ学春臣の騎 一件師師臣の部除さ学春臣の騎

林西方面狀况

關東軍司令部發表

軍縮提案內容 期間は五ケ年とす

さす。タングの最大限を十百五とりさす。海岸防備他の口徑和百五ミリミす。海岸防備他 解來建造すべ陸砲の口徑約

一、故に以目覚に が完は最大限五百盛の軍事 飛行機を所有すべきものま す、右傾行機は歌いと重量 二・順を越えるを得す

1、ドイツはベルサイユ版和條約の海軍規定から解放力(但し現在の狀態は一九年の状態は一九年の状態は一九年の状態は一九年の状態は一九年の状態は一九年の状態は一九年の状態を発音の休日を質縮するべきもの マ、ソピエット、米朗フランス、イタリー

6月まされるのも遠い勝来で まで三千五百圓の微牧が出來 まで三千五百圓の微牧が出來 のか三分程度になったのだかして従來五分方にも上つたもして従來五分方にも上つたも

ではたものではないのである。

各地市場

▲阪神日英為替 - 一志三片四分一

電船では 海外經濟

一位 殉職警官の

弔慰金募集

質に後世の戦史に記録す べ

きなかつたのは全く天祐ミ云なかつた日は各々一日位に過

は器材にも飛行にも影響するの水さしても烈風さ砂塵さに適當な着陸場がない、假令有

込みであつたが。

實際三月下

飛行には相當骨が折れた。

象が動くない。従

つて隣洲の

巴林王

誠意披瀝

從來の苦衷

名案?台なし

庶務委員衛生委員象任官公 豊子。 藤敬之△會計委員島 田教川郎△會計監査員西山 豊次△衛生委員田上繁雄△

何さ言つても新京一味がよいのさ

金に窮して盗難の届け

悪い男の考へごと

満洲國の

實情紹介

賢之助の諸氏

のさ化し張。即良再起の機震動力のも

を合然奪ふこことならう

なる譚である。なほこの夜である。なはこの夜で

進の賃车の役員を會長指名に協議の上令年新に事務能率増決定。なほ影出署長及評議員

0

開

此の地勢に依つて天候

けなければなる

つた我飛行隊の殊動も亦國民感激の的さなつてゐるが此に、或は連絡に日覺ましい活躍をなし、地上部隊が後世に、或は連絡に日覺ましい活躍をなし、地上部隊が後世に、或は連絡に日覺ましい活躍をなし、地上部隊が後世 中医・一体度の酷寒を聞ひ偵察に、爆撃一体度の酷寒を聞ひ偵察に、爆撃熱河割伐の地上地跡に協力し山岳 辻飛行隊長と語る 省を控えての作戦であつただ がに飛行除さしては得る所わ でなかつた

得て往訪の記者によの如く語ったの飛行験を指揮した辻大佐は軍事行動一段落の昨今閑を 成就せしめたので、我がOC 思を示した結果があの大業を 根を示した結果があの大業を 本明作戦は二月の下旬が6三月に亘つた、内地ミ遠つてまだ殘寒が厳しい時に上空零下二十數度に達したこさは尠なくなかつた、今迄吹雪が前後三回に亘つて降つた二月下旬か6は黄砂の頃殺する季節だ

際に協力したのは共に並大抵 助山脈の嶮峻な山岳即帶を飛 税行場の林部隊は散頻徹尾陰

の苦勞ではなかつた際に協力したのは共に並大

遂に野犬狩り

十月三年八和昭

はから、元誌がやない、あのしいさ、元誌がやない、あの東西五白籽、南北大百籽、周ま大百籽、周また百籽、周まの一十二百万里のある熟河省だ、而も我に数

倍する敵がるろんだ

輝かしい第一歩へと

他策を練

御陵威に因る天佑、勇敢無比一然し乍う今回の征戦は熱河省 **生したに過ぎないのである。** 飛行隊さしては常然の任務を

6 最後全く動きがされない、

熱河省の地形は御承知の如く 北部は大興安嶺山脈の末が蟹 神で、其の東南部は平原であ 。中部は平地ご丘陵地帶が 、中部は平地ご丘陵地帯が 、中部は平地ご丘陵地帯が 、中部は平地ご丘陵地帯が 、東京地間に介在してるる で、東京地間に介在してるる で、東京地間に介在してるる で、東京地間に介在してるる で、東京で、東して松山 関山脈ごなつて群峰重叠宛然 が添。様で空中より一瞥すれ ば真に「靈境」 こ叫びたくな

111、 長法では 道ではないかも知れぬが! を拐帶逃走

昨日國務院で初めて行はれた

新政府の採用詮衡

H

官東採用詮衡が行はれた、先事處で横洲最初の横洲國政府

玩

少数丈けだ、先んずれば寡 部隊は兎に角左縱隊、中央 部隊は兎に角左縱隊、中央 朗かな戦場風景

が午前八時より本春県窓を集立つ若人四十三名は関東軍々立つ若人四十三名は関東軍々10人事處長、西山文教部總務10人事處長、西山文教部總務10人事處長、西山文教部總務10人事處長、西山文教部總務10人事處長、西山文教部總務10人事處長、西山文教部總務10人事處長、西山文教部總務10人事。

ひの秘策を練つて番の來るで たききめく心をおさへながら 持つ會議室では一名づゝ招い て四方より質問の矢を浴せる 診側が終つて廊下に出て來る ご何れもほつき櫻色に をほ でもせて去つて行く、十七日 は旅順工大東亞尼文書院の二 十四名を終り、十八日は残り の旅順工大同文書院南端工事 の旅順工大同文書院南端工事

一歩を踏み出す首途であ 頭試問が開始された、初め

九名の詮衡が行はれ

その一

門に五つの金ポタ

赤峰まで

「赤峰にて宮澤特派員手配」 去る三月二日赤峰へ躍進の○ 上の地點で敵の敗走三百さ遭遇、泰謀副官以下自ら拳銃。 小銃を取って約四十分餘に亘 り戦闘を行ったが敵兵三百を 修して○○節の幹部連中大喜 び

僅かに

超スピ

F

戦を語る

腰や拔かした敵兵 這ひて我自動車を襲撃しつつの三百米除離れた畑地を四つ 上に轉がつて居る揮政油卒権

出した。スワコソ敵さ五名のあつた敵匪十餘名が大狼て逃 満蒙進出發展の原動力

ップがいよく、八月より 年後には奉天で配送されやう さいふ航空郵使のスピードア 一實現一 つた。即ち 大陸八月までには大半完了して 大陸八月までには大半完了して 大陸八月までには大半完了して 大陸八月までには大半完了して で輸音社が準備を進めてるため、航空前各地の照明燈臺も では大半完了し

自力更生の道は 安價生活にあり 醫學博士松浦有志太郎

「赤峰にて宮澤國・特派員」 名を轟かした〇〇本部除(茂 木部除を含む)のスピード戦 術に就き某窓謀の所見を叩け ば語る

たのが非常に効果的だつた はですれば之を側面より撃 です直る除浴を與へす。 はです直る除浴を與へす。

しい事をしたね!」

たのを君見なかつたか、惜参加だ、三百の敵を撃破しオーィ君、〇〇部自ら戦闘

與へたに遠ひないが、何し短行軍を納けた事は兵隊に見い角無理をして連日夜連

しろ数から云へば十数倍

も至つて無邪氣なさころかあ 敗の腱を握つてめる幕僚連中部総全軍の作戦計畫を立て勝

その二

%一つの重大なる空氣の惡 用は之に英大なる金をかけて 之を温めて吸ふ事である。此 の誤れる脫頭文化によりて吾 人の受けておる害毒は實に莫 大なるものである。個様な愚

ては近代まで殆んご至く無か大なる事は日本及び文部に於

を加温する島に而して其加温 する事が此の災害の原因である。此の如く一定量の空氣を 室内に拘留すれば空氣を室内に拘留性 を、此の如く一定量の空氣を 室内に拘留すれば空氣は忽に して腐敗して有毒の駅憩さな るのは常然の事である。 を明 に終ける電車内及び汽車内の の西呼室。及び々化住宅者の の西呼室。及び々化住宅者の 出來ぬなら止むを得ず煮 mし が不良で が最上の滋養品である。健康 上品もよろしい。 6万しい、若し井戸水

て湯を飲む事にする湯もたいとこと、コーヒー、紅茶を入

一属大一なる地域のり、雖ら大事を摘する熱河のを影が

軍の士氣を煽つた下籍がら 線に在りて統率した事は全

〇〇部隊が三百餘の敵き遭遇 ・ラックを掩護しつも約三里餘 の後方に在つた、何しろ兵隊 は参謀書記坂本曹長以下四名 で残りは記者五名に自動車修 理中の退屈粉れに衆銃掃除を やつて居た坂本曹長がほろを

されたるものである。それつた事で西洋文化さ共に喩

所謂文化

なけ

節胞の甚だ不良なる衛生狀

増か七日間で到達した、殊押しで赤峰迄行動型館以来

敵を一部隊のみで

ト押し、押して畝に、直 の前衛を破つたり、其機

/ 一一

nsparent terrdie) さも名づくべきである。(附言す、明治以べきである。(附言す、明治以後西洋文化の影響を受けた日本の建造物は衛生上ヶ6見れ きて行けぬ、飲料さしては水きに必要でいる。なくては生 禍又は透明禍(Clasgefahr,Tra 體が除りに亂用されたる結果 なり、身體を弱くなる。上等それを飲むご股々神經が弱く

故に飲まねが養生である。ラな金の高い品程其害が多い。

(錦州十七日發館) デーリメイル紙のブライス氏は本針

相な時代の遺習である神代が を殺す賞の毒蘖である。それ を殺す賞の毒蘖である。それ を殺す賞の毒蘖である。それ をといて用ひられた悪敵 をといて用ひられた悪敵 ない、之を飲料の中に入れてでは本来飲料さすべきものでない、之を飲料の中に入れて

25 時間に垂んさし一萬千粁を飛 前の如きは一日の飛行時間百 飛行時間七時余時間、十萬數 當地の某消息団は左の四く語北支方面の支那側狀勢につき の早い事に驚いたらしい は真に迫つて匪賊も皇軍の目 內爭 學良系軍の

東京から奉天まで 郵便は を負せたので急報に接した所後二時頃二人の頒行人に咬傷 6Д様に注意されたいさ、 屋の落犬が狂犬病にかかり 6市內二、笠町十女字

上もなく道を歩くにも戦々競しなく道を歩くにも戦々競しており危険この 種々さ考究中であるから著犬行する事さなり方法について 様で、新京署では來る廿五日々さして不安を抱いてゐる有 から三十一日范野犬撲殺を實 狂犬が酸生し、

陰謀暴露

に逮捕され取調べを受けてる英妙商事會社五名は勞農官憲 るが右は露倒に於ける産業サ

新京目指して韓々き來京する者が多く一時に新京の人口は 者が多く一時に新京の人口は 容しきる家屋が無く、いづれ な家屋に若しめられてゐる折 い。家屋の護波を種に悪事を 束を履行せす、又は護渡に際動くものが殖えたいづれも約

二件を下らず、本月に入つて 智に裁を求めら者か一日平均 明波明問が過ぎても、渡さな 係員は頃を悩やましてゐる。 し二重の敷金を騙取したさか 七日同者に願出た者が五

海拉爾氏會

4年六月頃大哈爾省市制質施

拂いれるに至った、

より来哈中の生松主

漸く中央の問題に

は恰も慈善 日本軍行動 デーリンメール 根本方針すら確立し得ないでもがは議論區々にして尚そのらがは議論區々にして尚そのものはの行政を如何にす める狀態にある。同地各關係 される運命にあるが、同署櫛笠同時に特属長官へ署が撤廢

かにすべきいの問題に真剣にかにすべきいの問題に真剣にかなるとして中央の関心が愈々の東省特別區沿線の歳況をいいませんさして中央の関心が愈々の東省特別區沿線の歳況を行いた。

きんせい丸沈没 第次話電湖ハニ者心初

許欺漢が續出 かっらぬ用心

美氏、副會長西山豐次氏、にて互選の結果、民會長島崎辰で五選の結果、民會長島崎辰で五選の結果、民會長島崎辰の上七氏常選。更に十二日居の上七氏常選。更に十二日居の上七氏常選。 西山豐次(日の出及共栗社野香主)△田上繁雄(田上野寺主)△田上繁雄(田上野寺主)△福宮野之助(萬幸經營主)△福宮野之助(萬幸經營主)△福宮野之助(萬幸經營主)△際京敬之△島崎辰美(朝日洋行支店代表計員)△宮竹昌 と思めるま共に又責任も重大ができる。ファソは益々多忙 サ子、モチ子、カオル、若乗連の顔ぶれさしては君子、モ連の顔ぶれさしては君子、モ ●新京一を誇るカフエー

級高東京 新州 商 記念品 表彰品 贈呈品 金華號 御用 0 逹

級 高 テレビアン受信機 型錄進呈 和登商行ラヂオ部

新京東三條通 T

ださ屆出だ。同署では刑事をが右被疑者さしては來京の際知合さなつた原田清さ稱する二十七歳前後の男が最も有力

かけて隣洲熱旺盛の折柄さて

設置

機關を新しく

内地各地より旅行團視察廊が

八七五 球球球 式式式

(満洲國向美流七宝焼特量) 美術工藝品 切 全銀 平洋 盃 全銀 平洋 盃

スマシ致上参上導指御

二丁目

乘組員十三名救はる

日中十三名は十六日日の出丸 に沈かしたさ (ショニー十六日の領領) 去 (五一八一順)に数助された。 (ショニー十六日の領領) 去 (五一八一順)に数助された。

施療等の慈善的行為をなし 施療等の慈善的行為をなし を は困窮者に食糧供給、醫藥 は困窮者に食糧供給、醫藥

きる。その間に成して甘々、宋哲元が頑強に抵抗せる如 さ自己の名聲を博して 今後

された。○○飛行場の藤田部場にのた小林部隊の町き 屢るにのた小林部隊の町き 屢

で飛ばなければならぬ、〇〇隊は氣流の悪い山岳地帯にま

のである。又張學良を巧くの地盤を獲得せんごしたも

を嘲笑せる結果古北口方向にあつた東北軍側は大いに情惧し、その一部は然らば中央軍自6級線に立てさて戦場に出づるこさを肯せ中戦場に出づるこさを肯せ中戦場に出づるこさを肯せ中戦場に出づるこさを背せ中東軍自6で、1000年の一部は奮戦して熱河敗 追ひ出した蔣介石は**張**學良 東を述べ今後の服從を誓つた軍に對し世報を以て從來の苦節上所の巴林王は十六日午前盟王府の巴林王は十六日午前 を述ぶ

狂犬續出で 宿泊科金の不足から如何にすれば申立が出來るかさ思案の末、名案さ思つたこさが罪をつくり十七日新京署で誣告のかごさして拘留二十九日に歳元合欄巡査藤原良太(50)は去元台欄巡査藤原良太(50)は去月十八日新京を訪れ前記大丸旅館に宿泊し就職中金に窮した。

京署では該蓄犬を挿へ生騎獣 獣陰に咬みついた よけ注意あれ 前八時頃新京署へ、郵便貯金ず思案の結果。3回1十二日午 宿泊料金が支拂よこさができ

申告をなしたこさが判明したが旅館に支拂ふ力なく咸偽のの間に支拂ふ力なく咸偽の

各方面に派し逮捕。

貸家を、

種に

春の訪れき共に最近

産業サボ 英國人五名檢學

官的情報によれば在モスクワー五日發衂通」半

らた傷めである ジの大陰謀に連座して

又飛行機も中島飛行機製作所

航空郵便のスピー

ドアップ

態よ八

八月

から實施

で各自こも血の出る様な口論

大哈爾賓

建設

さなるわけです

完成。六月頃までには六臺

中島式輸送用機も本月末二臺 ユピター四百二十馬カ駿 治の に依頼作製中の夜間飛行用ラ

評明員選舉の結果(順不同) では、五日役員左の如く決定した。五日役員左の如く決定した。五日では、五日の結果氏會

記者の觀察 機関に於てはその根本方針具 情機であるが、目下中央常 島は熱河討伐で大繋忙を傷め の余裕を持たなかつた所然

ーヒーに含まれてあるから、

それはテイン、ココ

Z

なら位置を占むるさの観點か に のでは である 置に地方的問題さしてダなく 複建設さ東省特別區の問題は 熱河討伐一段落さ、共に哈爾 熱河討成一段落さ、共に哈爾 び大哈爾賓市當局この間に大計處法制局その他關係當局及 同地方が深洲域にさつて重大 の處置に関し會議開催の機運哈爾賓建設に伴ふ東省特別區 海狀態その他を城重調査中では哈爾覧及び特別區沿線の經

電話